

(様式第 7 号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：平成 30 年 6 月 21 日

作成者：寺井正文

地域の課題解決のために行った活動を 1 つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

＊この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
A C 2 8 期ふたば会古文書に親しむ会	
事業名	日時 (期間), 場所
講演会「古記録にみる芦屋とその近辺の災害」の実施	平成 30 年 3 月 26 日 13～17 時 芦屋市立あしや市民活動センター
内容 (実績) ＊実施したことを具体的に	受益者数
・神戸大学の先生を講師にお迎えし「古記録にみる芦屋とその近辺の災害」についてお話しいただき、過去の災害について学び、また災害から史料の救出の重要性を皆で考えた。	会員 8 一般 9 (17) 人
	参加者数
	(17) 人
成果 (社会へのインパクト) ＊どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
古文書に親しむ会の会員のみでなく一般の方に参加いただき過去の災害について学び、災害にあった資・史料の救出の重要性について市民の方々にもご理解頂いた。 講演終了後のアンケート調査の結果、今回の講演が知識をひろめ、今後の自分にとって役に立と思うとの解答を得た。(8名) 又今後このような講演会があれば参加したいとの希望もあった。(7名)、	
今後の展望 (どのように継続、発展するか)	
昨年の今後の展望に基づいて講演会を実施し、多くの方の賛同を得たが、一部に「災害への対応の話かと思ったがちがった。」との意見もあった。今後の講演では早くから内容や主旨について知って戴くことにつとめたい。また今回の実施費用も、会員の年会費から出費し、不足分は寄付でまかなった。引き続き今後の資金の調達について、助成金や冊子販売等について課題として検討したい。	